

レース途中の中止判断について

7月5日(日)の大会には県内外からの選手をはじめ、競技役員、ボランティアの皆様ご参加と、ご協力いただきありがとうございました。

当日は絶好の気象状況の下、ジュニア、ビキナーの部から順調に競技が進行されましたが、一般の部のスイム直後から雷雲も近づき、豪雨となったことから、これ以上の続行は危険であり、選手・スタッフの安全を考慮し、午前11時20分をもってレースの中止とさせていただきます。

コース上にはまだ懸命にフィニッシュを目指して走っていた選手もいましたが、ご理解いただき感謝いたします。

今大会は不完全燃焼となりましたが、自然が相手の競技の特性上、これも仕方ないと前向きにとらえています。これまでの歴史の中でも忘れられない大会となりました。

今回の教訓をもとに、より安全で公平な大会になるよう努力いたします。

尚、すべての選手の皆様の記録が反映されていませんが、できる限り計測には努力いたしました。

今大会の中止判断にご理解いただき、次回大会もご参加くださるようお願いいたします。

いごっそうアクアスロン大会実行委員長

今 西 文 明